

## 馬に乗ったことのない 子どもたち集まれ！



阿蘇中央幼稚園での様子(3月4日)。  
園児全員を馬に乗せ歩いていただきました。

乗馬クラブ 夢☆大地グリーンバレー(梅木康裕代表)は、せっかく自然豊かな環境に生まれながら阿蘇の象徴の一つ「馬」に触れたり乗ったことがないまま大人になって都会へ出て行ってしまふ人が多くいることを寂しく思い、学校や幼稚園へも出向き乗馬を奉仕されています。梅木さんは、ホースセラピーも専門で、2006年公開の映画「風のダドゥ」のモデルとなっています。

### 子どもたちに乗馬をプレゼント！

夢☆大地グリーンバレーは、はな阿蘇美(内牧)でも乗馬を始められており、このたび阿蘇市青少年健全育成市民会議の活動の一環として、阿蘇市の子どもたちに、無料で乗馬させる企画を行います(一人一回)。馬に乗りたい中学生以下の阿蘇市の子どもたちは、自分を阿蘇市の者と証明する保険証や名札、今月号の広報誌等を持参し乗馬を楽しんでください。

(注)一般のお客様を優先させていただきます。営業時間は10時～15時です。

#### 問い合わせ先

夢☆大地グリーンバレー ☎ 32-2990

※定期観光バス(ギャラリーバス)とは阿蘇山・外輪山を大自然のギャラリーに見立て、阿蘇の隠れたスポットを案内。車内では4カ国語の観光案内レシーバーを完備。どなたでも産交バスに予約して頂ければ乗車できます(大人2,000円)。

公共の乗り物を利用した観光は、渋滞緩和などにつながりますので、ぜひ、ご利用ください。

## 熊の上を歩く？ スリル満点ガラスの橋



3月18日、阿蘇カドリー・ドミニオンに、「ベアバレーガラスの橋」「ベアバレーくまの洞窟」が完成し、黒川保育園の園児たちが招待され、渡り初めに参加しました。30頭のエゾヒグマを真下に、超強化ガラスとはいえ足元が透明はスリル満点！園児たちは恐いやら、嬉しいやら。その後も園内でたくさんの動物たちとふれあいました。

なお、今回完成した、熊の世界をリアルに体験できる「ベアバレーガラスの橋」「ベアバレーくまの洞窟」は世界的にもユニークな展示空間ということです。

## 各宿より定期観光バスを活用



▲握手を交わす國米真市理事長(左)と岩崎司晃社長

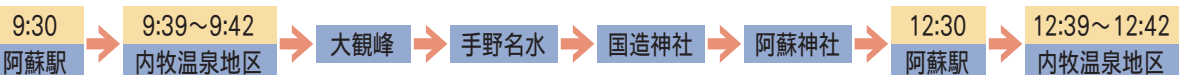
九州新幹線全線開業対策として、阿蘇温泉観光旅館協同組合(國米真市理事長)と定期観光バスを運行する産交バス株式会社(岩崎司晃社長)が連携し、よ

り便利で安く質のよい旅を提供していくことを決め、その調印式が、3月3日行われました。

これは産交バスが毎日運行している※定期観光バス(ギャラリーバス)を、旅館組合が窓口となり各宿から活用できるようにしたものです。

これにより待ち時間や乗換えのストレス無く快適に阿蘇観光が楽しめます。車の渋滞緩和にもつながりますので、観光客の方々に、ぜひお勧めください。

### コース概要



○ 乗車場所のご案内 温泉入口・総合センター・阿蘇ホテル前